

亀山市で被害のあった過去の災害

過去の災害では亀山市でも大きな被害がありました



○災害年表

過去にはこんな災害がありました！
※全国の主な大規模災害を含みます。



ここ数年毎年のように全国で災害のニュースが流れているけど、
亀山市でも災害はたくさん発生していたんだね。
いつ災害が起こってもいいように、しっかり備えないと！

西暦	月	災害の要因	災害の概要
1913	10	大洪水	亀山市：大洪水で鈴鹿川堤防寸断 和田で1人溺死
1923	9	関東大震災	関東を中心に10万戸以上の家屋全壊 死傷者10万人以上 亀山地方には被害なし
1934	9	室戸台風	亀山市：橋梁流出や田畑冠水等被害
1944	12	昭和東南海地震	三重県で震度6 家屋全半壊8,313戸 亀山市では殆ど被害なし
1945	1	三河地震	愛知県で震度7 東海地方で家屋全半壊15,343戸 亀山市では被害なし（詳細は不明）
1959	8	台風第7号	亀山市：家屋全半壊18戸 浸水（床上169戸 床下256戸）
1959	9	伊勢湾台風	亀山市：瞬間最大風速41.6m 雨量310.7mm 家屋全半壊238戸 床下浸水255戸 他
1961	6	集中豪雨	亀山市：白鳥橋流出 家屋半壊3戸 床上浸水65戸 他
1961	9	第2室戸台風	亀山市：最大風速39m 雨量124mm 家屋半壊19戸 他
1971	8	台風第23号	亀山市：倒壊家屋3戸 床上浸水203戸 他
1974	7	集中豪雨（49災）	亀山市：家屋全半壊17戸 浸水被害935戸 田畑約110haが埋没流出（右ページ参照）
1976	9	台風第17号	亀山市：7日間の降雨量562mm（4ヶ月分の雨量に相当）
1988	8	台風第13号	亀山市：山下橋流失 国道1号太岡寺地内でがけ崩れ
1995	1	阪神・淡路大震災	兵庫県で震度7 家屋全半壊249,180戸 三重県で震度4 亀山市では殆ど被害なし
1995	5	集中豪雨	亀山市：1時間最大雨量80mm 椋川周辺で浸水（床上18戸 床下2戸）
2004	9	台風第21号等	三重県で死者9人 家屋全壊35戸 半壊21戸 床上浸水2,521戸 亀山市から応援隊を派遣
2007	4	三重県中部地震	三重県中部を震源として発生した地震 最大震度 亀山市震度5強（右ページ参照）
2011	3	東日本大震災	宮城県で震度7 岩手県・宮城県・福島県に津波被害甚大 三重県で浸水（床上2戸 床下9戸）
2012	9	台風第17号	亀山市：（大きな被害）新椿世地区（床上浸水9戸 床下6戸）
2013	9	台風第18号	亀山市：土木被害及び農地被害等が発生 上加太地区で累計雨量403mmを観測
2014	8	台風第11号	亀山市：台風の接近に伴い 8月9日17時20分 県下全域に大雨特別警報が発令 加太市場：累計雨量561mmを観測
2014	8	平成26年8月豪雨	全国で死者84人 家屋の全壊133戸 半壊122戸 床上浸水1,301戸 亀山市では被害なし
2015	9	関東・東北豪雨	関東や東北で家屋全半壊7,171戸 浸水（床上2,523戸 床下13,259戸） 亀山市では被害なし
2016	4	熊本地震	熊本市で震度6強 家屋の全半壊43,386戸 床上浸水114戸 亀山市では被害なし
2017	7	九州北部豪雨	福岡県で9時間雨量778mm 福岡県や大分県で家屋全半壊1,432戸 亀山市では被害なし
2017	10	台風第21号	亀山市：坂下地区で累計雨量328mm 浸水被害3戸の他 家屋や文化財被害等36件
2018	9	北海道胆振東部地震	北海道で初の震度7を観測 家屋の全半壊2,129戸 亀山市では被害なし
2018	6	西日本豪雨	岡山県や広島県などを中心に甚大な被害 三重県では家屋の半壊3戸 床下浸水9戸

1974年7月 昭和49年災害



氾濫する安楽川
亀山市歴史博物館提供



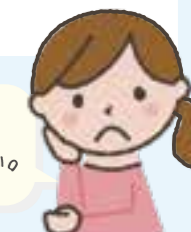
東御幸町の様子（竜川周辺）
亀山市歴史博物館提供

昭和49年7月25日午前2時20分に大雨・洪水警報が発表されました。当時の雨量は、24日～25日で連続降雨量381mm、時間最大雨量101mmであり、野登地区、川崎地区、井田川地区等各地で河川氾濫が発生しました。特に野登地区では、橋の倒壊により完全に孤立し、自衛隊が派遣され、救助活動が行われました。亀山市では、通称「49災（よんきゅうさい）」と呼ばれています。

体験された方の証言

- ・夜明け前、隣の坂道をすごい勢いで流れる水の音を聞いた母親に起こされ、公民館に避難した。
- ・停電と道の復旧に1週間程度かかった。
- ・ガスはプロパンなので困らなかった。
- ・女性の方がおにぎりの炊き出しを行った。
- ・今ほど連絡手段がなく、情報が伝わらなかった。
- ・片づけには1か月くらいかかった。

亀山市でもこんなに大変な洪水があったんだね。
海のない亀山市だけど風水害の可能性は十分あるみたい。



2007年4月 三重県中部地震

平成19年4月15日12時19分に三重県中部を震源として発生した地震で、亀山市で震度5強（マグニチュード5.4）を観測しました。人的被害（死者）はありませんでしたが、亀山市内では、昭和時代に積み上げた亀山城の石垣が崩れ、またお墓の石垣が傾いたり倒れたりし、関神社の鳥居も破損しました。



関神社

亀山市歴史博物館提供



亀山城址

亀山市歴史博物館提供

亀山市で被害が予想される地震災害

気象庁の発表や市民のとりべき行動

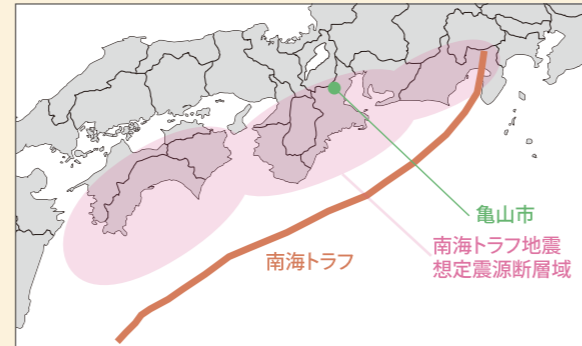


【海溝型地震】南海トラフ地震

南海トラフは日本列島が位置する大陸のプレートの下に、フィリピン海プレートが南側から年間数cm割合で沈み込んでいる場所です。この沈み込みに伴い、2つのプレートの境界にはひずみが蓄積されています。

南海トラフでは約100～200年の間隔で蓄積されたひずみを解放する地震が発生しています。現在、昭和東南海地震及び昭和南海地震が起きてから70年以上が経過し、次の巨大地震発生の可能性が高まっています。

今後30年以内にマグニチュード8～9クラスの地震が発生する確率は70～80%とされています。



●被害想定(県・亀山分)

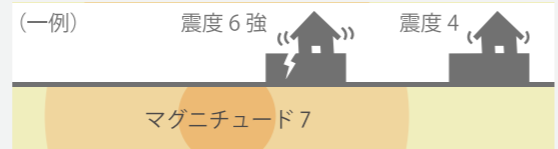
平成25年度の三重県の被害想定調査によると亀山市では下記の被害が想定されています。

南海トラフ地震(理論上最大時)

最大震度	6強	帰宅困難者数	6,600人
建物全壊・焼失数	約1,400棟	負傷者数 (うち重症者数)	約900人 約100人
死者数	約80人	災害廃棄物発生量	約100,000t
建物倒壊による 自力脱出困難者死者数	約300人	孤立集落発生の可能性	0

② マグニチュードと震度の違い

マグニチュードは地震の規模そのものを表したもので、震度はある地点での揺れの強さを表したものです。震源地から遠ければ震度は小さな数字になります。しかし、マグニチュードの数字は変化することはありません。



【直下型地震】主な断層帯

直下型地震は、海溝型地震に比べて規模が小さく、また被害範囲も20キロメートルから30キロメートル程度とされていますが、震源が浅い場合は大きな被害をもたらすことがあります。

右図のように三重県内又は周辺にも複数の断層帯が確認されており、巨大地震を引き起こす可能性があります。



三重県にも巨大地震の心配があるんだ！
それに**発生確率も低い**みたい



●南海トラフ地震臨時情報について

南海トラフ全域を対象に地震発生の可能性の高まりについて気象庁から発表される情報です。

日頃から地震に対する準備をして、臨時情報が発表されたら再確認する！これが大事だね！



キーワード	キーワードを付記する条件
南海トラフ地震臨時情報(調査中)	観測された異常な現象が南海トラフ沿いの巨大地震と関連するかどうか調査を開始した場合、又は調査を継続している場合
南海トラフ地震臨時情報(巨大地震警戒)	想定震源域内のプレート境界において、モーメントマグニチュード8.0以上の地震が発生したと評価した場合
南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)	想定震源域又はその周辺でモーメントマグニチュード7.0以上の地震が発生した場合(プレート境界のモーメントマグニチュード8.0以上の地震を除く) 想定震源域内のプレート境界面において、通常と異なるゆっくりすべりが発生したと評価した場合
南海トラフ地震臨時情報(調査終了)	巨大地震警戒、巨大地震注意のいずれでもなかった場合

●南海トラフ地震臨時情報発表時にみなさんがとるべき行動

家具の固定の確認

10ページ

家族の安否確認手段の把握

12ページ

非常持ち出し品の確認

18ページ

避難場所・避難経路の確認

20ページ

津波について

亀山市においては**津波到達による事前避難対象地域はありません**ので、基本的に情報が発表されても即座に避難所は開設されません。

亀山市で被害が予想される主な直下型地震

断層帯等名称	予想される地震の大きさ	亀山市予想最大震度	30年以内の地震発生確率
養老-桑名-四日市断層帯	マグニチュード8.0程度	6強	ほぼ0%～0.7%
頓宮断層	マグニチュード7.3程度	6弱	1%以下
鈴鹿東縁断層帯	マグニチュード7.5程度	6強	ほぼ0%～0.07%

※過去の地震発生前の30年以内の発生確率では阪神・淡路大震災 0.02～8%、熊本地震 0～0.9%、北海道胆振東部地震 0～0.2%とされていました。これらのことから**三重県の断層帯の地震発生確率は決して低い数字ではありません。**

三重県の断層帯について、詳しくは「防災みえ.jp」をご覧ください。
URL:http://www.bosaimie.jp/static/X_MIE_mhd00



防災みえ.jp
←QRコードはこちら

災害を知る